★ おねがい ★

「十勝リサイクルプラザ」に搬入される資源ごみの中には、資源にならない様々な不適合物が搬入されてきます。特にプラスチック製容器包装の食べ残しや洗っていないものが目立ち、その混入率は増加傾向にあります。また、医療系廃棄物や危険物(ライター、刃物等)も多く、選別作業員が負傷したり、びんの残留物の異臭で気分を悪くし、病院に搬送した例もあります。選別作業は手作業で行っており、大変な手間もかかっています。再商品化のために容器包装リサイクル協会に引き渡していますが、危険物が一つでも含まれていると引き取りを拒否され、せっかく資源ごみとして収集したものがリサイクルに回されなくなることもあります。これらのものは混入させないで下さい。

【不適合物一例】



プラ製容器包装に混入していた石



プラ製容器包装に混入していた電池等



汚れたプラ製容器包装等





びん類に混入していた医療系のびん

プラスチック製容器包装の最近の異物混入率調査では、4割以上もの不適合物(汚れたプラスチックや異物)が混入していました。汚れのあるものや、プラマークの付いていないものは混入させないように、適正な分別をお願いします。

【調査状況】





構成市町村の担当者を含め独自調査を実施しています。



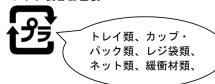
【プラスチック製容器包装と紙製容器包装の分け方】

容器や包装、商品を保護しているもののうち、プラスチックで出来ているものをプラスチック製容器包装といい、 紙で出来ているものを紙製容器包装といいます。

※材質がプラスチックでも、容器包装ではない「歯ブラシ」「プラスチックのおもちゃ」「ポリパケツ」などは、燃えないごみになります。

容器包装には、きちんと分別出来るように次の分別マークが表示されていますので、その表示にしたがって分別して下さい。

プラスチック製容器包装



紙製容器包装



紙箱類、台紙類、紙袋類、 カップ類、包装紙類など

※資源ごみとして出すときは、中身をからにして汚れや水分を取り除いてから出して下さい。

より一層の「資源ごみの分別」にご協力下さい。